

金井正夫

1892年～1979年 浦出身

経歴

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 1903年 | 大勝尋常小学校卒業 |
| 1907年 | 名瀬高等小学校卒業
大島農学校入学 |
| 1919年 | 上京、順天中学校、熊本第5高等学校を経て
京都帝国大学英法科を卒業 |
| 1919年 | 大阪地方裁判所判事 |
| 1928年 | 裁判所判事を退官し、弁護士となる |
| 1932年 | 衆議院議員に就任 |
| 1945年 | 衆議院議員を退任(4期、14年) |
| 1946年 | 和歌山県知事に勅任 |

●その他

- | | |
|-------|------------------|
| 1924年 | 関西大島郡人会を創設して初代会長 |
| 1934年 | 関西大学講師 |
| 1937年 | 鉄道参与官 |
| 1960年 | 東京奄美会第8代会長 |

●表彰

- | | |
|-------|---------|
| 1965年 | 名瀬市名誉市民 |
| 1968年 | 勲一等瑞宝章 |
| 1979年 | 従三位 |
| 2005年 | 龍郷町名誉町民 |

功績

大阪地方裁判所判事、弁護士、衆議院議員、和歌山県知事を歴任する。

戦前永い間国政において、奄美群島発展のため尽くされ、戦後は郷土の祖国復帰と復興のため献身的に努力される。また、東京奄美会会長などを歴任し、郷土出身者の育成にも尽くされた。